

ひなた宮崎県総合運動公園庭球場改修事業 企画提案競技審査基準書

項目		評価ポイント		配点
採点分	1 配置計画	①	選手や大会運営者等が施設を利用するにあたり、動線の確保等十分配慮された配置計画となっているか。	10
		②	観客席の配置やスペースの確保について、施設利用者の動線等に配慮された配置計画となっているか。	10
		③	管理棟と連絡通路の配置提案について、利用者の動線に配慮された配置計画となっているか。	10
		④	運動公園各施設間などを考慮した配置計画となっているか。	10
	2 意匠計画	①	周辺の景観から逸脱しないデザイン・形態・色彩・構成となっているか。	10
		②	内外装で県産材を活用し、PRできるようになっているか。	10
	3 環境	①	必要な設備を備え、環境、防音、省エネルギー対策等に配慮したものとなっているか。	10
		②	熱中症や感染症を考慮し、換気等の対策に配慮したものとなっているか。	10
	4 テニスコート整備	①	国際大会やトップアスリート等の利用を考慮した施設計画が整っているか。	10
		②	コートのサーフェスは国際試合等を視野に入れたものとなり、コートラインから外側のスペースは十分に確保されているか。	10
		③	コートや設備等は選手が利用しやすい設計・仕様となっているか。	10
		④	ユニバーサルデザイン等に配慮した設備となっているか。	10
		⑤	屋内コートの設計・仕様については、国際試合等を視野に入れた設計・仕様となっているか。	10
		⑥	維持管理面に配慮した設計・仕様となっているか。	10
		⑦	観覧者が観戦しやすい工夫や適した設備が整っているか。	10
	5 照明の整備	①	国際大会等において利用者に配慮した配置計画となっているか。	10
		②	照明計画は、幅広い利用者が使いやすい計画となっているか。	10
		③	維持管理面において、省エネ等に配慮した計画となっているか。	10
	6 安全性	①	耐震、耐風、防火等の関係法令に関する基準を満たし、施設の耐久性等を考慮した設計・仕様となっているか。	10
		②	施設利用者の安全性に考慮した設計・仕様となっているか。	10
7 実施計画	①	計画的で無理のない工程が示され、期日内の一部供用開始と事業の完了が確実であるか。	30	
8 独自提案	①	国際大会やスポーツキャンプ等が開催しやすくなるよう、企画力や創造性があり、創意工夫をこらした提案となっているか。	20	
別途加算分	9 入札参加資格	①	共同企業体のうち、宮崎県内に本社、支社、又は営業所がある企業（以下「県内構成員」とする。）が2者以上（4者JVは3者）の場合 は加点。 ただし、県内構成員の出資比率の割合が60%を超える場合に限る。	20
<審査方法>				270

<審査方法>

- ① 委員は、各項目について審査を行い、5段階で評価する。
- ② 全ての委員の点数を合計する。
- ③ 審査の得点が最も高い提案を受注候補者として選定する。ただし、同点の場合は審査委員会で協議を行い、審査委員長が最も優れた提案者を受注候補者として決定する。
- ④ 提案者が1者の場合、審査委員会において業務の円滑な遂行が可能であると判断した場合には、受注候補者として決定する。

<評価基準（5段階）>

- |               |            |
|---------------|------------|
| A 特に優れている     | ・・・配点×1.00 |
| B AとCの中間程度である | ・・・配点×0.75 |
| C 優れている       | ・・・配点×0.5  |
| D CとEの中間程度である | ・・・配点×0.25 |
| E 要求水準を満たす程度  | ・・・配点×0    |